

(参考様式7)

従業者の勤務の体制及び勤務形態一覧表

(令和1年 5月)

サービス種類

(認知症対応型共同生活介護)

事業所名

(グループホーム〇〇〇)

夜間、深夜の時間帯

(21:00 ~ 6:00)

定員 (9 人)

No.	職種	勤務形態	氏名	第1週							第2週							第3週							第4週							4週の合計	週平均の勤務時間							
				5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6	5/7	5/8	5/9	5/10	5/11	5/12	5/13	5/14	5/15	5/16	5/17	5/18	5/19	5/20	5/21	5/22	5/23	5/24	5/25	5/26	5/27	5/28			5/29	5/30	5/31				
				水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火			水	木	金				
1	施設長・ケアマネ	B	那須 太郎	6	6	0	0	6	2	2	0	0	6	6	0	6	6	6	0	0	6	6	6	0	0	0	0	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	0	94	24
2																																								
3																																								
1	介護職員	A	大田原 花	8	8	0	0	8	8	8	8	8	0	8	8	8	8	0	8	0	8	8	0	8	8	0	8	8	0	8	8	0	8	8	0	8	8	0	160	40
2		A	黒羽 真知子	3	0	0	8	5	3	0	8	8	8	8	5	3	8	8	0	5	3	0	5	3	0	0	8	8	5	3	0	8	5	3	0	8	5	115	29	
3		A	湯津上 村夫	8	0	8	5	3	0	8	8	5	3	0	8	8	5	3	0	5	3	0	8	8	5	3	0	0	5	3	0	8	5	3	0	8	5	117	29	
4		A	向 町子	0	8	5	3	8	8	5	3	0	8	8	0	8	8	5	3	0	8	5	3	0	8	5	3	0	5	3	0	0	8	0	5	3	0	8	120	30
5		A	川西 次郎	0	5	3	0	8	8	0	0	8	5	3	0	8	8	5	3	8	0	8	8	8	8	4	0	8	5	3	0	8	5	0	8	5	0	124	31	
6		A	那珂川 心	5	3	0	0	8	5	3	0	8	8	5	3	0	8	0	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	0	120	30
7		B	那須 太郎	2	2	0	0	2	2	2	5	3	2	2	0	2	2	2	2	0	0	2	2	2	2	5	3	0	0	2	2	2	2	2	2	2	0	50	13	
8		C	黒羽 一郎	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96	24
9		C	大田原 一郎	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96	24
10		C	大田原 本子	8	8	8	5	8	8	8	5	5	3	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	87	22
11																																								
12																																								
13																																								
14																																								
介護職員計				34	42	32	32	42	39	42	40	48	66	34	37	34	42	34	34	48	32	42	42	34	40	44	32	32	34	39	34	34	39	37	1,085	271				

2ユニット以上のGHにおいては、ユニット毎に作成願います。計算式がずれる場合は、別ファイルで作成してください。

1日当たり(日中の勤務時間内)の常勤換算人員が入居者3人当たり1人以上であること。

GHにおける人員基準は1日ごとに判断するので、1週間の勤務すべき日数は7日となる。

※夜勤、準夜勤は で表示。 手入力による変更箇所は で表示。

常勤換算後の人員 4.8

- 備考 1 薄黄色のせるへ入力してください。報告年については、西暦で入力してください。
- 2 申請する事業に係る従業者全員(管理者をふくむ。)について、4週間分の勤務すべき時間数を記入してください。夜勤、準夜勤者については、網かけをする等その旨を表示し、各事業所で定めた夜間及び深夜の時間帯を除く勤務時間数を記入してください。また、宿直勤務者については、宿直する日を夜勤、準夜勤以外の網かけ等で表示してください。
- 3 職種ごとに下記の勤務形態の区分にまとめて記載してください。(セルには、リストからの選択が設定されています。)
- 勤務形態の区分 A:常勤で専従 B:常勤で兼務 C:常勤以外で専従 D:常勤以外で兼務**
- 4 介護職員の勤務形態A~Dを含む各日の勤務時間(夜間及び深夜の時間帯を除く。)をすべて足し、その計を記入すること。(自動計算)
- 5 介護職員については、勤務形態A~Dの「週平均の勤務時間」をすべて足し、常勤の従業者が週に勤務すべき時間数で割って、「常勤換算後の人数」を計算してください。(自動計算)
- 6 共同生活住居ごとに記入してください。
- 7 算出にあたっては、少数点第2位以下切り捨ててください。(自動計算)
- 8 当該事業所・施設に係る組織体制図を添付してください。
- 9 各事業所・施設において使用している勤務割表等(既に事業を実施しているときは直近月の実績)により、職種、勤務形態、氏名及び当該業務の勤務時間が確認できる場合は、その書類をもって添付書類として差し支えありません。

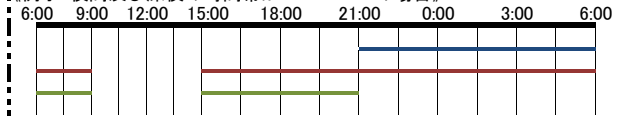
勤務形態	区 分
A	常勤で専従
B	常勤で兼務
C	常勤以外で専従
D	常勤以外で兼務

区分	時間
早番	8
遅番	8
日勤	8
夜勤	5
明番	3
研修	8
休暇	
他	

兼務職員表

	2	6

《例示：夜間及び深夜の時間帯が21:00～6:00の場合》



夜間及び深夜の時間帯

事業所が定めた夜勤者の勤務時間

夜勤者が常勤換算法で参入できる勤務時間

